



【コロナに負けない!! お互いを助けましょう!!】

昨年9月1日から福島県授産事業振興会で農福連携を担当しています齋藤譲一といいます。お世話になっております。あっという間に丸1年が経過しました。

社会的には、新型コロナウイルス新規感染者数の激減!! 出口への光明か!! 実に喜ばしいことではあるが、これはウィルスワクチン接種の普及効果なのか、更には人流の抑制効果によるウィルス鎮静化なのか? 何が要因であるのかも未だに不明・・・。

これから寒い時期にかけては新たな波が来るとも囁かれ依然不安と背中合わせの日常は何とももどかしい。今後とも自分や周りの方々のためにも基本的対策に心がけましょう! !

【情報共有・連携 そして 信頼は肝要です! !】

そのコロナ禍にある日常でしたが、暗く沈んだ気持ちを一扫してくれたのは、米大リーグエンゼルスのおオタニさ〜ん! !であり、以前の話題で恐縮ですが、コロナ禍での東京五輪・パラの開催でありました。(賛否様々は一旦置いて)開催期間中は、連日、アスリート達から感動・感涙の渦中に招待されていた私がいました。心から感謝の一言に尽きます。

もう一つの視点では、あらゆる競技において、審判の対応と解説者の明快さに引き込まれていた私がいました。実に感服の至りでした。

これらに関係した方々は、情報収集・情報共有を用意周到に努めていたであろう。農福連携の様々なカテゴリー対応においても然る可きと垣間見たところでした。

農福連携事業は、農業者側と福祉側及び関係者様との情報共有・連携そして信頼の上に成り立つものです。今後ともご協力方よろしく願いいたします。



(農福連携担当：齋藤譲一)

《事務局から》

アンテナショップ「福祉の店いわき」を開催します。

- ・期 間 令和3年11月9日(火)～16日(火)
- ・営業時間 10:00～17:00(最終日は15:00までとなります。)
- ・場 所 鹿島ショッピングセンター東催事場(いわき市鹿島町米田字日渡5)